



= ごあいさつ =

ようこそ、種市小学校学習発表会においでくださいました。今年も、新型コロナウイルス感染対策により、参観の人数も制限させていただき、そのうえ、学年ごとの入れ替えにもご協力いただくというご不便をおかけします。種小のおうちの方々は、自分のうちの子はもちろんよその子についても「同じ種小の子」としてまなざしを向けてくださいます。そのようなところ、学年ごとの入れ替えをすることは大変申し訳ないことです。私達も、全ての学年の発表を見ていただきたい気持ちでいっぱいですが、何卒ご理解をお願いいたします。

これまで子ども達は、「全力 ～笑って終われる発表会～」のスローガンのもと、音楽、劇、…、と発表練習に取り組んできました。

1年生は学年朝会で取り組み方を話し合いました。1年生がリーダーの進行で朝会を行い、予定表をつくって毎日がんばりました。

2年生は、2回目の学習発表会です。目標を「自分たちも見ている人もえがおになれるような学しゅうはっぴょう会にしよう」として、「大きな声」、「大きな動き」などの4つの小さなめあてを立てて「全力」を集めました。

3年生は、3年生になってできるようになったことを集めてパーティー仕立てで発表を創りました。「やってみよう」の学年テーマに沿ってこれまで挑戦してきた“あしあと”がうかがえます。

4年生の目標は、「全ての人に“元気”と“笑顔”を全力で届けよう」です。洋野町の音楽発表会が中止になりましたが、音楽にも取り組みました。

海の子プラスは、オリンピックの聖火リレーのとき以来の演奏になります。前の演奏よりもどれだけバージョンアップしたかをお聞きいただきたいです。また、今回デビューする4年生は、「見るとやるとは大違い」で、なかなか簡単に音が出ないで苦勞もしましたが、そうやって苦勞しながらも好きな楽器に取り組んできたこともご想像ください。

5年生は、宮澤賢治の大作です。休み時間など自分達で声を掛けて時間を見つけて練習しました。学年では、毎日、自分ではなく友達のがんばり（全力）を探しました。

そして、**6年生**。1つ1つのセリフの気持ちを想像し、台本には、その気持ちや動きを考えただけ書き込み、友達同士で演技を助言し合いました。



つぶまめの茎の葉っぱに表しました。各学級の葉っぱをさらに集めて全校の大きな**つぶまめ**の葉っぱになりました。

今日の学習発表会はどんな発表会になるのか、子ども達が創るものですから、ぎこちなさもあるかもしれませんが、本番ならではの緊張もあるかもしれません。どうか、本番だけでなく、これまでの練習や取り組みの様子も思い浮かべていただきながらご覧いただきたいです。

たくさんの不自由、ご不便をおかけしながらの開催になりますが、どうか、よろしくをお願いいたします。

